

市長定例記者会見事項書

と き 平成23年12月26日(月)9時～
ところ 庁議室(市本庁舎4階)

○津市長が選ぶ平成23年市政の10大ニュース

津市長が選ぶ平成23年市政の10大ニュース

- 1 建設維持課職員の競売入札妨害及び加重収賄容疑による逮捕・起訴
- 2 マグ・イゾベール株式会社ほか4社の企業誘致に成功
- 3 津波避難ビルの指定
- 4 台風災害への迅速な対応と東紀州地域への支援
- 5 津市救急・健康相談ダイヤル24の開設
- 6 JR名松線全線復旧に向けた三者協議の締結
- 7 津市地域防災計画「津波対策編」の策定
- 8 津市中央学校給食センター開所と市内全中学校での学校給食開始
- 9 2011全国餃子サミット津サミット&全国餃子まつりの開催
- 10 ボートレース津に新外向発売所「津インクル」を開設

【番外編】

「対話と連携」のまちづくり

市政懇談会の開催と市長懇談記・市長活動日記の開設



津市長が選ぶ 平成23年市政の10大ニュース



平成23年12月26日

津市長 前葉泰幸



1

建設維持課職員の競売入札妨害 及び加重収賄容疑による逮捕・起訴

- 10月26日の競売入札妨害による逮捕、11月15日の加重収賄容疑による再逮捕、12月6日の起訴を受け、10月27日、11月16日、12月7日に緊急幹部会議を開催し、法令の遵守、服務規律の更なる確保について指示を行う
- 入札等監視委員会での議論
- 関係者の厳正処分の実施
- 組織風土の検証

【今後の取組】

市役所内にある組織風土を徹底的に検証し、生まれ変わった市役所を創り上げます。





2 マグ・イソベール株式会社ほか 4社の企業誘致に成功



中勢北部サイエンスシティ

- ・計画分譲面積 84.1 h a
- ・造成済面積 79.9 h a
- ・分譲・賃貸済面積 49.1 h a
- ・造成済区画数 101区画
- ・分譲・賃貸率 61.4%
- ・進出企業数 43社



ニューファクトリーひさい

- ・分譲面積 46.0 h a
- ・分譲済面積 42.4 h a
- ・全区画数 9区画
- ・分譲率 92.2%
- ・進出企業数 6社



マグ・イソベール株式会社がグラスウールの新工場を「ニューファクトリーひさい」に建設することが決定し、同工業団地の分譲率は、61.7%から92.2%に

※数値は平成23年12月7日現在。
※ニューファクトリーひさいの分譲済面積には、津市中央学校給食センター用地を含む。

【今後の取組】

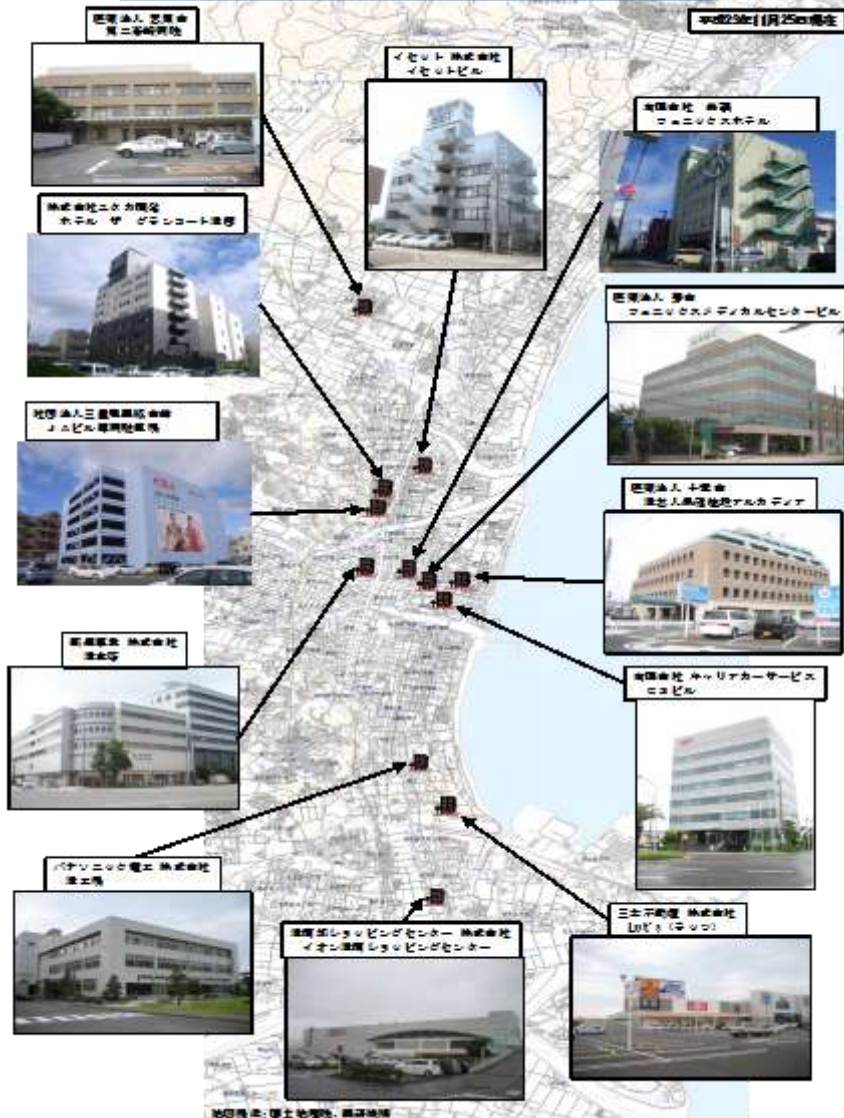
引き続き、積極的な企業誘致活動を進めるとともに、企業誘致につながるよう、あらゆる機会を通じて、津市の情報発信に努めます。





3 津波避難ビルの指定

津波避難ビル指定状況図



- 津波時の緊急一次避難先として、6月6日から候補施設の募集を開始
- 7月14日に9棟、11月25日に3棟を、合計12棟の津波避難ビルを指定

【今後の取組】

365日昼夜を問わず使用できる等の津波避難ビルの指定条件を満たさないビル等の活用も検討し、平成24年の春頃を目途に、「津波避難先一覧」を作成します。





4 台風災害への迅速な対応と 東紀州地域への支援

【台風6号】

- ・7月18日～7月20日 災害対策本部設置
(避難勧告475世帯、1,229人)
- ・災害復旧費(補正予算計上額) 269,122千円

【台風12号】

- ・9月1日～9月5日 災害対策本部設置
(避難勧告 1,802世帯、4,559人
避難準備情報3,939世帯、7,616人)
- ・災害復旧費(補正予算計上額) 765,551千円
- ・被災地への応援派遣
熊野市派遣 9/7～9/11 5日間で延べ27人
紀宝町派遣 9/15～10/7 18日間で延べ58人

【台風15号】

- ・9月20日～9月21日 災害対策本部設置
(避難勧告8,867世帯、18,127人、
避難指示 473世帯、1,225人)
- ・災害復旧費(補正予算計上額) 239,783千円

【今後の取組】

災害時、総合支所長が本庁の災害対策本部会議に出席する慣例を廃止しました。
今後も、現地の情報を的確に把握し、適切に応急対策がとれるよう努めます。

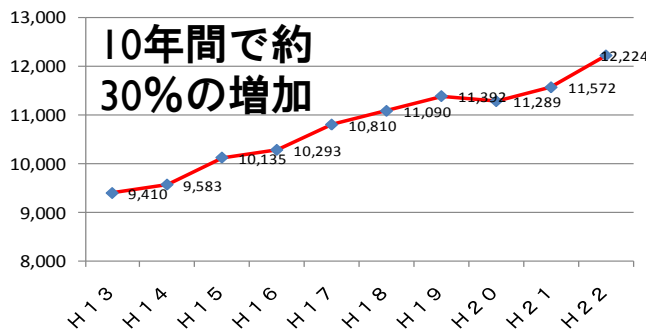
台風第12号被災状況(美杉町地内)



津市救急・健康相談ダイヤル24の開設



過去10年間の救急出動件数



津市の救急搬送状況
(平成22年中)

区分	搬送人員	構成比
死亡	268	2.3%
重症	931	8.1%
中等症	4,012	34.8%
軽傷	6,310	54.7%
その他	9	0.1%
合計	11,530	100.0%

通報(覚知)から病院収容時間(暦年)

	津市	三重県	全国
平成21年	39.6分	35.5分	36.1分
平成22年	41.2分	36.8分	37.4分

- 10月1日、急病時における市民の不安解消と救急車の適正利用のため、24時間の救急・健康相談ダイヤルを開設

【0120-840-299】

ハシレ ツキユウキユウ

- 利用者数

【10月 1,462件、11月 1,141件】

【今後の取組】

救急・健康相談ダイヤル開設による効果を検証しながら、更なる救急医療対策について検討を進めます。



JR名松線全線復旧に向けた三者協議の締結



- 平成21年10月の台風18号により被災したJR名松線家城駅から伊勢奥津駅までの区間(17.7km)の運行再開に向け、平成23年5月20日に、JR東海、三重県、津市との間で三者協定を締結
- この三者協定により、津市は水路整備事業を、三重県治山事業を、JR東海は軌道整備等を実施



【今後の取組】

平成24年度に調査・設計・工事に着手し、平成27年度の完成を目指します。



津市地域防災計画「津波対策編」 の策定



- 東海、東南海・南海地震同時発生(M8.7)を想定し、津市地域防災計画「震災対策編」「風水害等対策編」に加え、「津波対策編」を策定

主な津波予防対策

ハザードマップの作成及び充実

津波避難計画の作成

津波避難への公共施設の活用

津波避難ビルの指定推進

津波を想定した防災訓練の実施
(11月27日津市総合防災訓練実施)

主な津波避難対策

避難勧告又は避難指示の発令

津波からの避難
(4段階のレベルを設定し、市民等の基本的な行動を規定)

避難所の開設

避難誘導體制

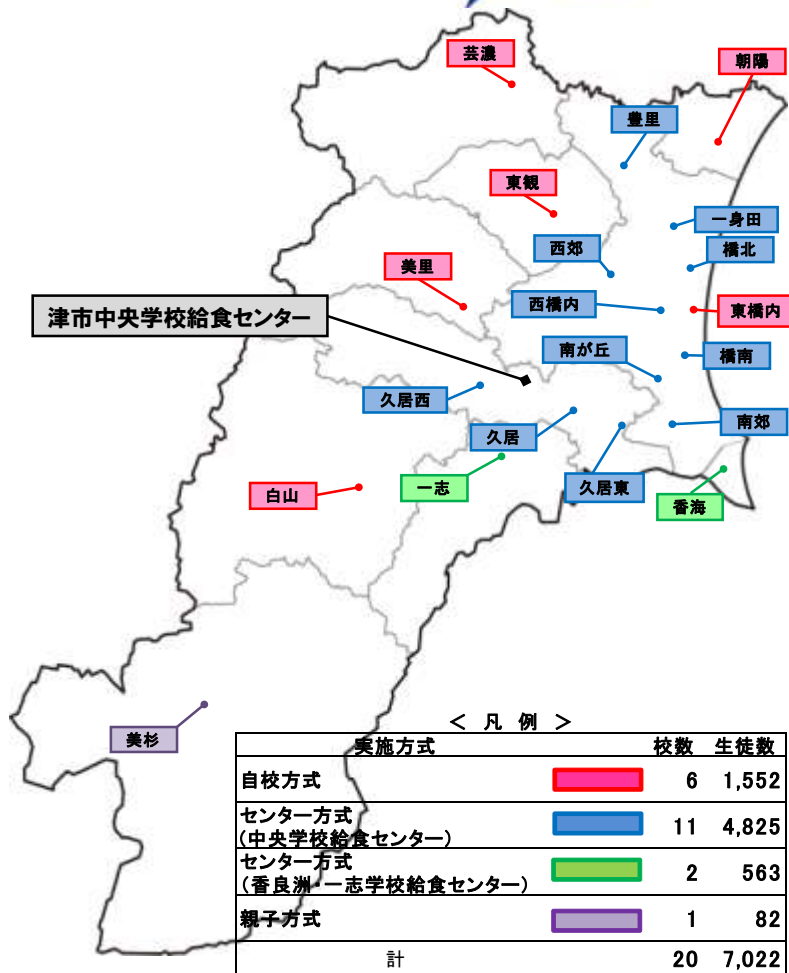
【今後の取組】

- ・地域における危険個所の把握及び避難経路の選定、津波避難訓練、防災学習会への支援を行います。
- ・避難対象地域が拡大した場合等の避難所の緊急指定及び広域的な活用方法の検討、備蓄物資の増強など避難所の在り方を整理します。
- ・災害時要援護者の避難対策を進めます。



8

津市中央学校給食センター開所と 市内全中学校での学校給食開始



●9月5日～市内全中学校での給食を開始

●施設の概要

- ・敷地面積 7,227m²
- ・延べ床面積 3,318.96m²
- ・調理能力 最大7,000食/日
- ・建設事業費 約17億円
- ・配送校 11校
- ・対象生徒数 4,825名(H23.5.1現在)

【今後の取組】

食教育、津産津消のより一層の推進とともに、安全・安心な給食の提供に努めます。



9

2011全国餃子サミット津サミット & 全国餃子まっりの開催



全国餃子まつり



<http://tsugyozakyokai.com/>



【津ぎょうざ】
直径15cmの大きな皮で餡を包み、
油で揚げた揚げぎょうざ

- 10月21日、全国から津市に、餃子によるまちおこし団体が集う「2011全国餃子サミット津サミット」を開催
- 10月22日、23日の両日、全国ご当地餃子を販売する全国餃子まつりを開催

【来場者数 12万人】

【ふくしま餃子の会への支援金635,414円】

【今後の取組】

津ぎょうざをはじめ、「津」を全国に売り込むシティープロモーションを展開します。



ボートレース津に新外向発売所 「津インクル」を開設



	売上高
9月	354,970,700円
10月	524,578,100円
11月	518,580,500円
合計	1,398,129,300円

- ボートレース津が開催する全てのレース、全国で展開されるSG・G1やナイターレースなどの舟券を年間最大360日発売する「津インクル」を9月10日にオープン
- 【営業時間 7:30～20:30頃(最終レース終了まで)】

【今後の取組】

<http://www.tsu-kyotei.com/>

様々な広報媒体を活用し、ボートレース津のPR活動をより一層、展開します。

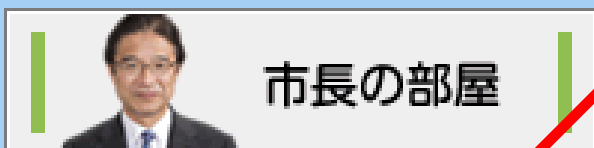


番外編

「対話と連携」のまちづくり 市政懇談会の開催と市長懇談記・ 市長活動日記の開設



<http://www.info.city.tsu.mie.jp/>



市長活動日記

市長懇談記<対話と連携>

市長が語る津市政



7月8日開設

市政懇談会

7月26日を皮切りに、11月1日まで10
個所で開催

8月1日開設

市政懇談会をはじめ、地区自治会、
教育など各分野の関係者との懇談内
容を掲載

【今後の取組】

市長の動きの情報を丁寧に公開するとともに、対話、広聴から政策実現へつな
がるシステムづくりを進めます。

